

Step to the Future ~未来への一歩~

第1回 進路希望調査を行いました

4月の進路説明会（生徒向け・保護者向け）を終えて、第1回の進路希望調査を行いました。「第0回」として記入の練習をしていたので、スムーズに記入できていた人が多かったように思います。中には、公立と私立の違いや入試制度（推薦入学や特色選抜、複数志願選抜と単独選抜、私立高校の専願と併願や転科合格）などが十分にわかっておらず希望内容を再確認されたり、家に持ち帰って翌日に再提出した人もいました。次回の調査ではこれらの点に注意して提出することを心がけてください。

さて、今回の調査からわかった点をいくつかあげてみようと思います。

・「多くの人が公立高校への進学を希望している」

家から近く、経済的な負担も少ない上に友人の多くが進学する公立高校を第1希望にすることは自然なことです。しかしながら説明会でも伝えたように公立高校は定員以上の合格を出すことはありません。現段階で約9割の人が公立高校を第1希望にしていますが、過去のデータから判断して全員が合格できる保証はありません。

・「私立高校の受験を考えている人が多い」

私立高校には専願と併願の2通りの受験方法がありますが、専願と併願を合わせて約7～8割の人が受験を考えていました。私立高校は学校ごとの特色が強く、独自の教育目標をもとに教育活動を行っていますので、求められる学力や資質も様々です。入試の教科も3教科(国数英)が多く、一部では社・理を追加したり、得意な1教科のみで受験可能な学校もあります。新型コロナウイルス感染症の影響で面接の実施は少なくなっていますが、受験態度をふくめ可否判断の上で大きなウェイトを占めています。

また、「転科合格」と呼ばれる制度を採用してる学校が多く、この場合は希望する学科やコースを複数選んで出願します。「転科合格」にはその学校独自での出願パターンがありますので、わからない点については進路担当まで問い合わせてください。

第2回の進路希望調査は期末テスト後の6月末に行う予定です。この希望をもとに7月の三者懇談会を行います。すでにいくつかの高校では学校説明会が始まり、魚住東中からも参加している人がいます。今後、学校説明会の案内が届けば掲示物や進路通信で案内していきますので、興味のある学校の説明会には積極的に参加していきましょう。また、説明会以外でも高校の情報はホームページで確認することができるので、自分でも調べて欲しいと思います。

5月 実力テストを終えて

昨年までは1学期に行われるテストは4月の実力テストと6月の期末テストの2回でしたが、今年は5月に実力テストを実施しました。このテストを実施した理由については次の通りです。

- ・ 中間テストを実施していないため、その代わりとして実施する（定期テストではなく実力テストのため、部活は活動可能）
- ・ 期末テストの範囲を少なくする（2年生の復習と3年生最初の学習内容から出題）
- ・ テスト回数を増やすことで、現時点でのより正確な学力を知る（今後の新型コロナウイルス感染症による未受験対策を含む）

個人ごとの結果(個票)は修学旅行後に渡すことになると思いますが、今回の結果をもとに7月の三者懇談に向けて各家庭でしっかりと話し合ってください。

最後に今回のテストで気づいた点を2つあげておきます。1つ目はどのクラスも2分前に着席しテストを受ける準備がきちんとできていました。クラス全体でテストを頑張ろうという意欲が伝わってきました。今後も続けていて欲しいと思います。

しかしながら改善が必要な点もありました。全員ではありませんが、解答を記入している手元を見たときに気がになりました。女子生徒に多い傾向があるのですが、「爪が長い生徒が多い」ということです。確かにおしゃれに敏感な年頃であることはわかりますが、服装や髪型をふくめ、ある一定の基準は必要だと思います。学力はもちろん、第一印象から自分自身の内面を見てもらえるようにすることも必要ではないでしょうか。

進路講演会を予定しています

6月末の第2回進路希望調査に向けて、進路講演会を予定しています。6月10日(金)は私立高校、13日(月)は公立高校の先生をお迎えして次のような内容でお話していただきます。

- ・ 教育方針や特色について
- ・ 学校行事や部活動等について
- ・ 卒業後の進路（進学や就職）について
- ・ 高校生活を迎えるにあたって身につけていて欲しいこと

※ 公立高校 … 明石市内の普通科・総合学科・商業科
私立高校 … 共学校・男子校・女子校
詳しい内容は決定しだい進路通信等でお知らせします。